



75歳以上
**ロタウイルスと高齢者肺炎球菌の
ワクチン接種費用を一部補助します** **今年度から**



☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

**ロタウイルスワクチン
予防接種(乳児対象)**

ロタウイルス胃腸炎は、5歳になるまでに、
ほぼ全員が一度は経験。脳炎・脳症の原因にも。

ロタウイルス胃腸炎は、5歳になるまでに、ほぼ全員が一度は経験するといわれています。主な症状は、嘔吐や下痢、発熱などで、その持続期間は4~7日です。嘔吐や下痢による脱水やけいれんが起こることも少なくありません。また、インフルエンザ、突発性発疹に次ぐ、小児の脳炎・脳症の原因であることが報告されています。

また、嘔吐や下痢がひどいと水分補給が間に合わなくなり、入院による治療が必要になることもあります。

**乳児(生後6週~24週または32週)を対象に、
合計15,000円のワクチン接種費用を補助します。**

任意接種で、30,000円程度の接種費用が必要なロタウイルスワクチン予防接種に対して、1人につき合計15,000円を補助します。

このワクチンは2種類あり、「ロタリックス(1価)ワクチン」は、生後6週から24週までの乳児の2回接種となり、1回につき7,500円を補助。「ロタテック(5価)ワクチン」(5月以降発売予定)は、生後6週から32週までの乳児の3回接種となり、1回につき5,000円を補助します。医療機関で一旦、接種費用を支払った後に、市役所1階健康支援室で申請してください(持ち物…ワクチンの種類が明記された領収書、印鑑、母子健康手帳、口座番号の分かるもの)。

なお、ワクチンの接種時期や、いずれのワクチンを接種するかは、医療機関でご相談ください(接種は事前に予約してください)。

**75歳以上高齢者肺炎球菌
ワクチン予防接種**

高齢者がかかりやすく、重症化しやすい肺炎。
その約3割は肺炎球菌による感染が原因です。

肺炎は、日本人の死因の第4位に挙げられる疾患で、その割合は増加傾向にあります。特に、75歳以上の肺炎による死亡率は、急激な増加がみられ、90歳以上の死因の第1位となっています。

また、高齢者の肺炎では風邪やインフルエンザの後、発症することが多く、約3割は肺炎球菌による感染であることが知られています。さらに、高齢者は、免疫機能が低下したり、気道の構造が変化したりして、細菌性の肺炎にかかりやすくなります。

なお、肺炎球菌ワクチンは、こうした呼吸器感染症のほか、副鼻腔炎、髄膜炎などの予防効果もあります。また、高齢者肺炎球菌ワクチンの効果は、接種後4年間はあまり低下せず、5年以降も効果は持続します。

**75歳以上の高齢者を対象に、
3,000円のワクチン接種費用を補助します。**

任意接種で、7,000円から8,000円程度の接種費用が必要な高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種に対して、市が3,000円を補助します(接種費用の補助は生涯1回限り)。

なお、補助開始の時期や申請方法などは、現在調整中ですので、5月ごろに「広報なばり」でお知らせします。

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン公費助成を継続します

市では、国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」の実施をうけて、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの各予防接種費用の全額助成を継続します。

◎いずれも実施期間は、4月1日から平成25年3月31日まで。また、昨年度までの予診票を使用できます。紛失した場合は、母子健康手帳を持って、市役所1階健康支援室へ

■ 子宮頸がんワクチン

対象 中学1年生~高校1年生相当の年齢(平成8年4月2日から平成12年4月1日生まれ)までの女性

※ 中学1年生には、4月に予診票などを個別に郵送します。

※ 高校2年生相当の年齢(平成7年4月2日生~平成8年4月1日生)の人で、平成24

年3月31日までに1回目の接種がお済みの場合は、平成24年度も2回目以降の接種が可能です。

■ ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン

対象 2ヵ月~5歳未満の乳幼児

※ 新たに対象となる乳幼児の保護者には、主任児童委員による「こんには赤ちゃん訪問」の際に、予診票などをお渡しします。



テーマ45 地域での健康づくり

**保健師などを講師として、
地域に派遣します**

地域での健康づくり講演会や健康活動に、保健師や管理栄養士、歯科衛生士を講師として派遣します。地域の健康情報の提供や、健康づくり事業の企画・相談もお受けしています。

また、健康づくりのボランティアとし



て「健康づくり隊」の皆さんも、名張バリバリ体操や認知症予防、転倒予防体操など地域に出向いて活動しています。

保健師や「健康づくり隊」の派遣は、電話で健康支援室(63-6970)へお申し込みください。



**市民親子体験農業
「さつまいもづくり」参加者募集**

日時 5月19日(土) 午前9時集合

※9月上旬に除草作業、10月上旬に収穫予定

場所 美旗中村地内 対象 市内在住の子どもと保護者 定員 50組 ※申込多数の場合は抽選
参加費 1家族500円

申込 4月9日(日)から20日(金)までに(当日消印有効)、往復はがきに「市民親子体験農業参加申し込み」、住所参加者全員の氏名と年齢、電話番号を記入して農業研修センター(〒518-0751 蔵持町芝出6)へ

☎ “なばり農業” 担い手育成会 ☎ 63-7129